
僕とおさななじみたち

クローバー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕とおさななじみたち

【Nコード】

N1531L

【作者名】

クローバー

【あらすじ】

結城政宗には美少女三人のおさななじみがいる。

美少女達は政宗が好きである。

果たして政宗は誰が好きなのか…!!

第一話 「おさななじみ」

僕は結城政宗。
ゆづきまねむね

僕の朝は、おさななじみたちが起こしに来るから始まる。

真姫「政宗！！起きなさいよ！！」

彼女は朱雀真姫。
すずくまねむね 右隣に住んでいる。

杏「…政宗。遅刻する」

彼女は秋本杏。
あきもとあんず 向かいに住んでいる。

結子「あ、あの…」

そして、最後に彼女は東結子左隣に住んでいる。
あずまゆいこ

真姫「何よ結子」

結子「はう…。ち、遅刻しちゃっうよ…?」

杏「…7時45分。あと15分しかない」

政宗「やばっ！！着替えないと！！」

杏「私、手伝う」

政宗「えっ／＼／＼！！」

真姫「なっ！あ、あたしが手伝うのよ！！」

結子「わ、私も手伝う／＼」

おさななじみたちはケンカを始めた。

現在の時刻、7時50分。

部屋からそつと出て、廊下で着替えた。

要「お前も大変だな」

高校二年生の姉、かなめ要がニヤニヤして喋ってきた。

政宗「…まあ」

要「それより急がなくていいの？もう55分だけど」

政宗「え！？もうそんな時間！？」

部屋の扉を開けまだケンカしている三人を呼んだ。

政宗「結子、真姫、杏！！遅刻するよ！！」

真姫「急ぐわよ！！」

僕達は走った。学校までの長い道を。

着いた時刻は8時5分。5分遅刻したが、まだ担任は来てなかった。

僕は席に着いた。

僕の右隣は真姫。左隣は結子。前は杏だ。

一限は国語だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1531/>

僕とおさななじみたち

2010年10月10日00時35分発行